

## (5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

### 新潟・富山、2県の出荷状況

令和6年度7月～9月期の出荷量は、新潟県は前年比増減無で600t、富山県は前年比600t減の600t、2県の出荷量合計は1,200tで前年同期比33%減となった。

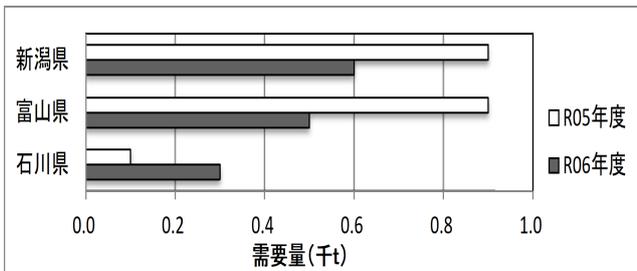
また、令和6年度累計では、新潟県は前年比300t減の1,100t、富山県は前年比700t減で1,300t、2県の累計出荷量合計は、2,400tで前年比29%減となった。

### 新潟・富山・石川、3県の需要動向

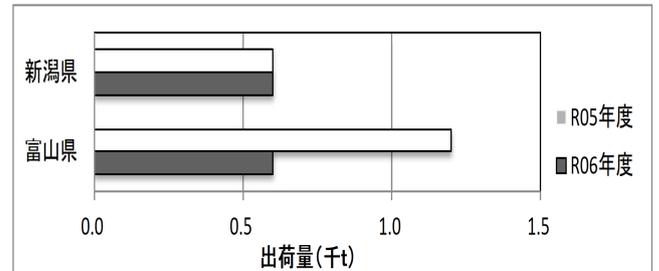
令和6年度7月～9月期の3県需要の合計は、1,400tで前年同期比26%減(500t減)となっている。県別では、新潟県が33%減(300t減)、富山県が44%減(400t減)、石川県が前年比200%増(200t増)であった。

尚、令和6年度累計需要合計は、新潟県が30%減(600t減)、富山県が43%減(600t減)、石川県が300%増(300t増)となり、北陸3県全体で2,600t(900t減)で前年同期比の74%となった。

ヒューム管需要量の推移(7月～9月期)



ヒューム管出荷量の推移(7月～9月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和5年度 年計	令和6年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲24	▲27	▲33	▲100	▲100	▲30
	3.8	0.8	0.6	0.0	0.0	1.4
富山県	33	▲40	▲44	▲100	▲100	▲43
	2.0	0.3	0.5	0.0	0.0	0.8
石川県	▲44	#DIV/0!	200	▲100	▲100	300
	0.5	0.1	0.3	0.0	0.0	0.4
3県計	▲15	▲25	▲26	▲100	▲100	▲26
	6.3	1.2	1.4	0.0	0.0	2.6

(注)・上段は前年同期との比較  
・集計は、会員5社のうち5社

(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	令和5年度 年計	令和6年度				
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	累計
新潟県	▲25	▲38	0	▲100	▲100	▲21
	3.0	0.5	0.6	0.0	0.0	1.1
富山県	▲3	▲13	▲50	▲100	▲100	▲35
	3.2	0.7	0.6	0.0	0.0	1.3
2県計	▲15	▲25	▲33	▲100	▲100	▲29
	6.2	1.2	1.2	0.0	0.0	2.4

(注)・上段は前年同期との比較  
・集計は、会員5社のうち5社  
・石川県には、工場無し  
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計